

# 社会保障改悪・憲法改悪を許さず、いのちと暮らし、人権のネットワークをひろげ たたかう「共同組織拡大強化月間」を成功させましょう

組織社保部長 田中 賢二

9月末の月間スタート週間から11月末まで、およそ2ヵ月間の共同組織拡大強化月間が始まりました。京都保健会理事会では、会員1300名・世帯、いつでも元気1300部、班会や懇談会、相談会を100回以上の目標を提起し、友の会と事業所が積極的な議論の末、目標数を超える計画となりました。全友の会員と全職員が協同した取り組みで、共同組織拡大強化月間をすすめてみましょう。

## 深刻な国民生活と暴走する安倍政権

今、日本社会は超高齢化の時代に入りました。65歳以上の高齢者は3千万人を突破し、75歳以上は1千5百万人。認知症の高齢者はこの10年間で倍増し、老老介護や格差や貧困による高齢者の孤立も深刻な問題となっています。同時に、非正規労働者が過去最多の2千42万人、2百万円以下で暮らす給与所得者は1千45万人を超える状況になっています。国民年金を満額受給しても6万5千円、平均は5万3千円となっており、安心して生活を送れる実態になっていません。このような低所得層が広がる中で、相対的貧困率も2010年時点で16%とOECD諸国の中で4番目に高い状況です。

この社会情勢の下、安部政権は経済や社会保障分野で国民負担を前面に出した改悪を押し進めています。「アベノミクス」という経済政策で円安とバブルをつくり出し、労働者の所得が増えない中で物価上昇と消費税増税。社会保障制度改革推進法の名の下に、年金や生活保護基準の引き下げ。介護保険利用者の締め出しなど国の責任を棚上げする総改

悪が進められています。また、解釈改憲による集団的自衛権の行使、秘密保護法の制定などアメリカと一緒に戦争のできる国へと変えようとしています。

## 仲間を増やし、たたかう月間を

こうした安倍自公政権の暴走が、この秋には具体化されようとしています。消費税増税や原発再稼働、TPPへの参加問題。憲法と米軍基地の問題のどれをとっても、国民多数の願いとは全く反対の方向に進めようとしています。地域では、格差と貧困の広がりや自治体機能が弱まる中で地域のあり方が大きく変化しています。友の会が取り組んでいる相談会や懇談会、助け合いの活動等を通じ、地域実態を学び、「国民生活をより困難にする悪政の転換をしたい」との思いをたくさん集め共有し、情勢を切り開く運動が求められています。

会員の健康と地域の健康を守ることは、誰もが一致する大切な要求です。同時に「情勢を変えたい」との思いも同じです。その思いを実現させるには多数を組織しなければなりません。ここに、最大の仲間増やしの目的があります。

## 教訓を生かし、前進しよう

しかし、私たちの月間の課題は明らかです。この数年、月間目標は5割から6割程度の到達です。その要因は明らかに取組みの開始が遅く「終盤追込み型」となっていることです。同時に、節目標や事業所・友の会目標の確認と具体化、地域に出かける

活動や事業所を利用される方への訴えの実践など、すべての構成員が取組みに参加することが十分に出来ていません。9月14日に「京都市民連共同組織活動交流集会」が開催されました。感想には「共同組織つてすばらしい力を持っている」「地域でいきいきと活動されている」「共同組織の報告を聞くことが多く、元気が出る」とたくさん寄せられています。友の会活動に確信と自信を持ち、すべての会員、職員が「月間」に力を注ぐなら、目標は必ず達成することが出来ます。皆さんの仲間増やしの声と力を拡散しましょう。

共同組織強化月間目標一覧

共同組織名	会員	元気	班会他	推進体制等
京都中・右京健康友の会	500	50	47	推進本部(1/W)、管理委員会(2/M)、友の会役員会(2/M)、メンバー8名
春日健康友の会	20	2		
朱雀健康友の会	15	2	7	診療所管理委員会+友の会役員(9名)
西京健康友の会	10	2	5	友の会役員会(8名)
上京健康友の会	150	15	50	推進本部(16名)
仁和健康友の会	20	4		友の会役員会(6名)
城北互助会	3	1		
吉祥院健康友の会	200	20	19	管理委員会・友の会役員会
九条健康友の会	40	4		
久世健康友の会	30	3	5	推進本部・管理委員会・役員会(17名)
綾部健康友の会	230	30		推進本部(7名)
舞鶴健康友の会	30	3		
丹後健康友の会	30	3	5	院内社保共同組織委員会(5名)
福知山健康友の会	40	4		
合計	1,318	143	138	